

《学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の活動について》

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 NO.26 令和5年2月8日 文責 渡邊

桑村小学校の宝を守る 桜の樹の剪定作業を行いました！

令和5年2月4日(土)に、桜の樹の剪定作業を行いました。学校応援団員で「花咲かおやじの会」の石渡さんが中心となって、「花咲かおやじの会」の皆さん、PTA役員と会員の皆さん、学校応援団員、桑原区長さん、桑っ子、そして教職員が力を合わせて樹木の剪定作業を行いました。

学校に植えられている桜の樹は、桑村小学校の自慢の宝です。しかし、たくさんの樹木が天狗巣病にかかっている状況にあります。そして、放っておくとその病気は拡大していく怖いものです。

今回、2年ぶりに皆で協力して剪定作業を行えたことは、とても素晴らしいことであると思います。

私たちの桑村小学校の宝である桜の樹を守るという熱い思いと行動に深く感謝いたします。ありがとうございました！



【天狗巣病についての説明】



【高所での作業の様子】



【木を細かく切る作業の様子】



【木を運ぶ作業の様子】



【子供と共に準備する様子】



【枝を切る作業の様子】



【作業を終えてみんなで撮影】

桑村小学校は自然に囲まれた素晴らしい環境にあります。しかし、そうした自然の美しさを維持するのは私たち人間です。放っておくとその美しさは維持できないのです。今回、桑村小学校の宝である「桜の樹木」を大人と子供が力を合わせて守る作業を経験できたことは本校の大切にすべき体験活動であります。

どうかこうした活動が持続していきますように、これからも応援をよろしく願います。

「花咲かおやじの会」の皆さん、本当にありがとうございました。